

J-POWERグループ企業のエコ商品

当社では、発電事業に伴い発生する副産物などの有効利用を図るために、グループ企業と一体となって製品の開発・事業化に取り組んでいます。ここでは、現在グループ企業が販売しているエコ商品の一例を紹介します。

株式会社電発環境緑化センター

発電所の建設、運営において培った技術を活かして、大気、水質、燃料、作業環境、衛生管理など、生活環境から自然環境まであらゆる事象の調査データの採取から、精度の高い解析、予測、評価まで行っています。また緑化、造園に関する企画調査、計画、設計、工事監理、施工および維持管理など、幅広いニーズにお応えします。

屋上緑化・特殊空間緑化

近年、二酸化炭素の吸収源として、また都市のヒートアイランド現象を緩和する手段として、自治体や民間による積極的な屋上緑化導入の動きがあります。電発環境緑化センターでは、数々の屋上緑化や特殊空間緑化を手がけており、今後も積極的に取り組んでいきます。2001年12月、横浜市磯子区の電源開発(株)新磯子火力発電所で、軽量型緑化コンクリートを用いた屋上緑化工事が竣工しました。造形力のある多孔質軽量コンクリートを開発し、廃ガラスを活用した骨材及び石炭火力発電所から排出される石炭灰を活用したリサイクル商品です。本技術は、同所での13年10月竣工のピオトップ工事にも適用しています。

連絡先：株式会社電発環境緑化センター 環境緑化営業本部
TEL 03-3237-3313 ホームページ <http://www.drc.co.jp>



磯子火力屋上緑化



特殊空間緑化事例

開発電気株式会社

長年、電気をつくる建設、保守に携わってきたからこそ、電気を大事にするお手伝いに力を注ぎたくなます。今、家庭をはじめ工場、ビル、学校、病院など私たちは毎日大量のエネルギーを使用しています。ESCO(エスコ)事業を通じて省エネ化と環境負荷の軽減に取り組み、今ある設備を上手に利用して、私たちと一緒に地球環境へ貢献してみませんか？

エコシルフィ

天井にファンを設置し、室内温度ムラをなくし、快適環境を切り冷暖房費の削減を図ります。

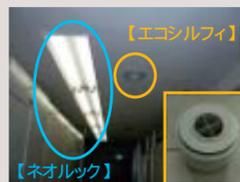
ネオルック

省エネ型インバータ安定器を採用し、電力量の削減(20~25%)とランプ寿命の延長(2~3倍)によるランニングコストの低減を図ります。

イー・マスター

年間の気象状況変動に対応して空調機を制御し、電気料金の削減を図ります。

連絡先：開発電気株式会社 エネルギーサービス部 省エネルギーグループ
TEL 03-5215-9071 ホームページ <http://www.kaiden.co.jp>



【エコシルフィ】

【ネオルック】

株式会社エコアシスト

電源開発(株)と三菱総合研究所の技術と人材を結集し資源リサイクルの推進、公共施設の整備(PFI)、新エネルギー・省エネルギーの推進など、環境とエネルギーに取り組まれている自治体や企業などの皆様に、メーカー色のない中立的な立場から最適なソリューションをご提供します。

連絡先：株式会社エコアシスト
TEL 03-3546-9382
ホームページ <http://www.eco-assist.co.jp>
E-mail: info@eco-assist.co.jp

株式会社電発コール・テックアンドマリーン

火力発電所環境保全対策設備の運転・保守などを担当し、火力発電所から発生・副生する石炭灰や石こうの販売と、これらを使ったリサイクル製品を開発し、「資源の有効活用」を図っています。

ク溶性けい酸加里肥料「スーパーブレンド」

「ク溶性けい酸加里肥料」は、石炭火力発電所から発生する石炭灰のユニークな活用方法として開発した農業用肥料で、全農(JA)の高い評価を得ており、コシヒカリなどの銘柄高品質米用から畑作、園芸用まで、幅広く販売されています。

また、家庭園芸用肥料「スーパーブレンド」を発売し、その拡販に努めています。

販売元：株式会社電発コール・テックアンドマリーン
肥料事業部 TEL 03-3352-6506(直通)
ホームページ <http://www.khh.co.jp>
スーパーブレンド販売代理店：電発産業株式会社
商事部 TEL 03-3352-6691
ホームページ <http://www.dsk.co.jp>



開発工事株式会社

山間地のダムに台風や大雨、雪どけなどによって、大量の流木が運ばれてきます。こうした流木は、ダムの景観を損ねるほか、取水口に目詰まりを起こすなど発電に支障をきたすため、回収の後、焼却・廃棄されます。この流木を、様々な視点から有効利用できないのか調査・研究を行ってきました。その結果、長期間水中に浸った流木は、良質な炭になることを発見しました。この自然と人間に優しい「流木炭」を新しい快適な生活の素材として事業を行っています。



流木炭

みずすまし

流木木酢液

ピロークッション

連絡先：開発工事株式会社 ㈱ダイヤル 0120-71-6668 ホームページ <http://www.kaiko.co.jp>

株式会社エピュレ

㈱エピュレは、J-POWERグループの中で「流木という資源を生かした製品」の販売部門として事業を展開しています。

流木を乾留して得られる「木酢液」には優れた成分が豊富に含まれている事は知られていましたが、人体に有害な成分が二種類含まれていて、それだけを取り除く事が難しかった為に、人体に使用する事は禁じられていました。そこで研究を重ねた結果、優れた成分はそのまま残し、有害な成分だけを取り除く技術を世界で初めて開発しました。この技術によって、流木から「自然の恵み」と呼ぶにふさわしい「精製木酢液」をつくり、これを原料として「健康な肌への夢」を提供する化粧品シリーズを事業化しました。



株式会社エピュレ お客さま窓口
㈱ダイヤル 0120-669-884
ホームページ <http://www.epure.co.jp>

フレッセシリーズ